

2019 年度日本フンボルト協会 東北支部総会用資料

日本フンボルト協会 東北支部長

須田利美（東北大学電子光理学研究センター）

2019 年度日本フンボルト協会 東北支部総会 議事次第

【開催日時】

2019年10月12日（土）13:30～18:00（懇親会を含む）

【開催場所】

東北大学片平北門会館・社会連携スペース・エスパス

【次第】

第1部 支部総会（13:30～14:15）

- 1 開会挨拶 須田 利美 支部長（東北大学電子光理学研究センター・教授）
- 2 支部の活動について
- 3 その他

第2部 記念講演（14:15～15:05）

「ここまでわかったパーキンソン病—診療・研究の最前線」

長谷川 隆文 理事（東北大学大学院医学系研究科 副科長・准教授）

第3部 懇親会（15:10～18:00）

会場：片平北門会館 セリシール

会費：おひとり 500 円（当日会場受付で申し受けます）

2019 年度日本フンボルト協会 東北支部体制関連

1) 東北支部体制

木村先生の異動に伴う支部長の変更 => 須田利美 (東北大学・電子光理学研究センター)

日本フンボルト協会役員 (東北支部会員のみ)

理事

須田利美 (東北大学・電子光理学研究センター・教授)

田所諭 (東北大学・大学院情報科学研究科・教授)

長谷川隆文 (東北大学・大学院医学系研究科・准教授)

評議委員

稲葉馨 (東北大学・名誉教授)

2) 登録会員数 64名 (1960~2015年)

支部総会開催時の経費節減・省力化のため今回から電子メールを利用

電子メール通知 56名 返信 21名

郵便による通知 8名 返信 1名

3) 日本フンボルト協会からの助成金 10万円

内訳：事務費：2万、通信費：5千円、総会費：3万5千円、交通費：4万円

昨年度の活動報告（1）

2018年度東北支部総会

1. 開催日時

2018年7月1日（日曜日）13:30～17:00（懇親会を含む）

1. 開催場所

東北大学片平キャンパス さくらホール
（仙台市青葉区片平2丁目1-1・地下鉄東西線一番町駅から徒歩9分）

1. プログラム

支部総会（13:30～14:15）

1. 支部長挨拶

木村 理（山形大学医学部教授）

1. 支部の活動について

☆会計収支説明

☆本年度の活動予定

☆ウェブページ開設について

<http://avh-jp-tohoku.sakura.ne.jp/wp/>

☆役員改選の件

☆総会連絡手段の件

記念講演（14:15～15:00）

演題：「フンボルトと私」 木村 理 支部長（山形大学）

懇親会（15:10～17:00）

場所：さくらホール・1階ラウンジ

参加者は16名

日本フンボルト協会東北支部助成金決算報告書

【収入】 総計 199,384 円

項目	金額（円）	備考
前年度繰越	59,384	
運営助成金	100,000	フンボルト財団より
懇親会	40,000	2,500円x16名

【支出】 総計 88,944 円

項目	金額（円）	備考
案内状発送・交通費	20,488	
会場費	18,340	東北大さくらホール
東北支部ホームページ維持	6,171	
懇親会開催費	43,945	

【繰越し額】 残額 $199,384 - 88,944 = 110,440$

この金額を次年度に繰り越して使用させていただきます。

昨年度の活動報告（２）

日本フンボルト協会ニューズレター Nr. 7 (2019年7月号) への投稿原稿

【2018年度東北支部活動報告】

2018年度フンボルト東北支部総会・講演会・懇親会を以下の通り開催しました。参加者は16名。

1. 開催日時 2018年7月1日（日曜日）13：30～17：00（懇親会を含む）
2. 開催場所 東北大学片平キャンパス さくらホール
3. 総会：（13：30～14：15）

支部活動まとめ、本年度の活動予定、ウェブページ開設、役員改選、総会連絡手段等について報告・議論された

4. 記念講演（14：15～15：00） 「フンボルトと私」 木村 理 支部長（山形大学）
5. 懇親会（15：10～17：00） さくらホール

東北支部長の交代

東北支部長としてお骨折りいただいた木村理先生が辞任され、須田が支部長を引き継ぐことになりました。また新たに長谷川隆文先生（東北大学）が理事に就任されたことをご報告いたします。

【2019年度東北支部活動予定】

2019年度のフンボルト東北支部総会・講演会・懇親会を10月12日（土）13：30～18：00に東北大学片平北門会館・社会連携スペース・エスパスで開催いたします。今回の記念講演は、新たに理事に就任された長谷川先生による「「ここまでわかったパーキンソン病—診療・研究の最前線」です。

今回より支部総会開催準備省力化のため、東北支部会員への連絡並びに参加確認は電子メールを利用して行なっています。

（報告者：理事・支部長：須田利美 東北大学電子光理学研究センター教授）

今後の活動方針

日本フンボルト協会の新しい試み

日独共同研究奨学金（11件応募、2件採択）

助成額：50万円/件

審査委員：理系6名、文系5名

田中慎教授（慶應義塾大学）「冠詞のない言語は冠詞なしでどのように対象をしめしているか」

赤木剛郎教授（東北大学）「確率的均質化問題に対する Unfolding法とその破壊工学への応用」

長期的にはドイツ留学希望者が減少傾向

「ドイツ研究助成金プログラム説明会」

2019年6月14日（金）13:30～@片平キャンパス

参加者～10名程度（中国からの留学生が多かった印象）

先日の常務理事会の議事録より

フンボルト奨学金：2018年10名/37名（5年前の半分）、今後一桁台になる可能性も

参考資料（日本フンボルト協会ニュースレター、Nr.7、2019年9月号より）

北海道支部（50名） ドイツ留学説明会（10名）、支部総会

東北支部（62名） 支部総会

関東甲信越（642名） 総会

中部支部（125名） 支部総会（9名）

関西支部（392名） 支部総会（28名+講演聴講15名）

中国四国支部（94名） 留学生説明会への協力、

九州支部（100名） 支部総会（11名）（バリトンリサイタル（二千元）x100名）